



2012.6

## サッポロQMS会員の皆様へ

札幌市建設局土木部長 浦田 洋

サッポロQMS会員の皆様には、日頃より本市のまちづくりに対するご理解と多大なるご尽力をいただいていることに、心よりお礼申し上げます。

建設業を取り巻く経営環境は、競争の激化や利益率の低下など依然として厳しい状況が続いています。こうした中、建設業には、市民にも評価される品質に優れた工事の施工や、効率的な現場運営による経営の合理化が一層求められています。サッポロQMSは、こうしたニーズに適した品質マネジメントシステムであり、工事の品質管理の向上や企業経営の合理化が図られる有効なシステムであると考えています。

土木部では、請負工事の品質及び優良な施工体制を確保することを目的に、工事の成績、安全管理の成績をもとに、優れた工事を選考し表彰する「優秀施工業者表彰」を実施しておりますが、今年もサッポロQMS認証企業から4社が表彰されるなど、毎年複数の認証企業が優秀業者として選出されています。このことは、サッポロQMSを取得することが、技術力の向上につながることの証だと言えると思います。

本市としまして、これまで、サッポロQMS認証取得など品質マネジメントシステムの構築に取り組み、工事の品質確保に努力されている方々に対して、入札時にインセンティブを付与する支援など実施してきたところです。今後も、これらの支援を続けるとともに、地元業者の受注確保に引き続き取り組んでまいりますので、どうか皆様におかれましては、サッポロQMSを活用し、今後とも高い品質の工事成果を提供いただきますようよろしくお願いいたします。

## 平成24年度スタートにあたり

NPO法人サッポロQMS  
理事長 白尾 宣彦

SQMS会員の皆様には日頃より当法人の運営にご協力いただき感謝申し上げます。

第8回通常総会を終え、新しい年度に入りました。前回のニュースをお届けしたすぐあとに、私たちは大きな震災を経験しました。多くの犠牲者を出し、全ての日常を失った方達が未だ先の見えない中で生活しております。そして、建設関連の仕事に就いている私達には、大きな課題が与えられました。建設構造物を作るときに、外力をどのように設定するかと言うことです。復興事業は遅々として進んでおりません。事業を進める過程でも、防潮堤の高さをどの程度にするのか、悩ましい課題に技術者は悩んでおります。原発事故も含め技術への信頼という問題が、このように注目されるのは初めてではないでしょうか。

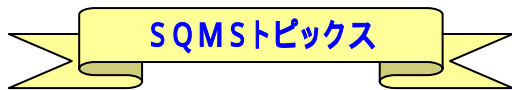
私たちサッポロQMSの目的は建設構造物の品質の確保・向上です。認証企業の皆さまはこのシステムを会社の経営の中に取り入れ、多くの成果を上げて頂いております。しかし、公共事業を取り巻く状況は相変わらず好転しません。その結果、過度の競争が発生し経営が続けられない企業も出てきております。サッポロQMSも毎年少ないながらも、認証企業を増やしてきております。しかし、経営上の問題で認証を継続できない企業が後を絶ちません。23年度も新たに認証した企業は4社でしたが社内事由で4社が登録辞退をしております。企業基盤の強化のため品質管理システムの必要性を認識しながらも、新しい投資に消極的になる事情がここにあります。

サッポロQMSの経営も、認証企業の伸び悩みから厳しい状況であります。新年度は事務局体制を縮小し、経費の削減を図っていきます。前期は一部理事の寄付金等で黒字化ができましたが、財政的な事情は厳しいものがあります。そこで財政強化のために、「認定NPO法人」登録に向けた活動を開始いたします。認証登録による収入の大幅増が望めないなか、寄付者の拡大を図っていきます。認定法人への条件は寄付金額が年3000円以上の方が年平均100人以上を確保することです。サッポロQMS会員の皆様、認証企業の皆様には事情をご理解の上ご協力をお願いいたします。

このように厳しい状況ではありますが、新たに認証を目指す企業がある限り、現在認証している企業が着実にこのシステムを運用している限り、私たちはサッポロQMSを続けて参ります。23年度も4社の認証企業が札幌市建設局土木部で優秀施工業者に選ばれました。2社が初受賞です。毎年、新しい企業が優秀施工業者に選ばれることは、SQMSが有効に運用されている証拠です。私たちはそんな企業を支えていきます。

公共事業は厳しさを増します。いっぽう、防災など市民に身近な公共事業には大きな関心が集まります。生命に関わる構造物を任せられる建設業者を選ぶとき、SQMSの実績が大きな力を発揮できるように、市民に行政に働きかけていきたいと考えております。

変わらぬご支援をお願いいたします。



### **札幌市と意見交換を行いました。**

- ・札幌市「サッポロ QMS 支援委員会」と当法人理事が出席し、現状報告および今後の活動方針について討議（23年7月）
- ・札幌市6部局【財政・経済・建設・都市・環境・水道】の局長を表敬訪問（23年11月）

### **定例のサッポロQMS主催技術研修会を開催しました。（2月）**

平成24年2月29日、札幌コンベンションセンターにて、約60名が参加して工事成績評価向上に繋がる現場での創意工夫の取り組み事例や施工管理のポイント等を学びました。

事例発表では、2010年度優秀施工業者を受賞した北土建設の今井氏、続いて札幌市建設局土木部業務課中村係長が施工管理について、財政局財政部工事管理室佐藤係長が工事成績評定および書類について説明して頂きました。

### **第8回通常総会を開催しました。（5月）**

平成24年5月25日、かでの2・7にて、  
平成24年度事業取組み方針

- 新規申請企業拡大および事業管理コストの縮減
- 札幌市との連携の継続と更なる認証企業評価向上の施策展開
- 指導的審査のよりいっそうの強化

他議案についても審議し、満場一致で承認されました。

### **認証取得の動き**

平成23年度新たに認証取得された企業は次の4社です。

- ・株式会社 りけん（土木・上水道製品製造施工）
- ・株式会社 新興工業（土木・上水道製品製造施工）
- ・株式会社 開進ナリタ工業（土木・上水道・舗装工事）
- ・株式会社 井上技研（建築工事）

また、現在認証取得に向けて準備中の企業は1社です。

昨今の事業環境悪化等による認証一時停止・辞退企業も出ており、全体の認証企業数は現在63社と伸び悩んでおりますが、今後も認証取得企業の拡大に努めてまいります。

皆様にも是非企業紹介等、ご支援を頂きますようお願い申し上げます。